

平成22年度

施政方針

平成22年第1回曾於市定例会が開かれ、この定例会で平成22年度一般会計当初予算などが審議されました。その中で池田市長の施政方針を一部抜粋して掲載します。

平成22年第1回曾於市議定例会が開会されるにあたり、市政運営に臨む私の姿勢と所信の一端を申し上げますとともに、平成22年度一般会計予算案の重点施策など、その概要についてご説明申し上げます。

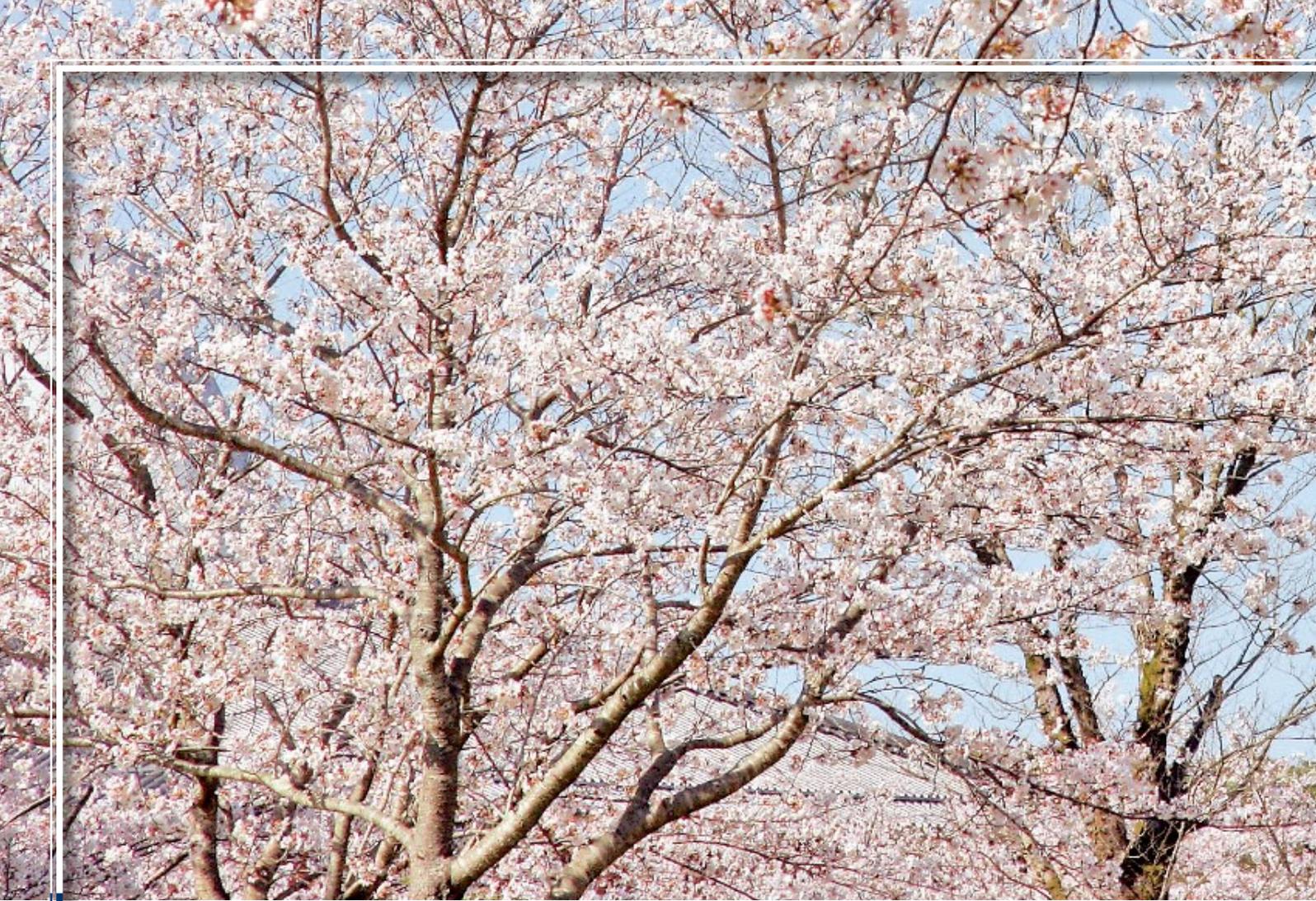
我が国では、昨年8月の総選挙において政権が交代し、民主党を中心とする政府が誕生いたしました。新政府においては、これまでの政策を大きく転換するため、各省庁からの予算要求について事業仕分けを行い、不要不急な歳出の削減を行うとともに、特別会計では聖域なき見直しによる税外収入の確保など、厳しい財政状況下での財政運営の健全化を目指しております。さらに、民主党が掲げたマニフェスト実現のための各種施策や3月末で期限切れとなる過疎地域自立促進特別措置法の今後が、当初予算にどのように反映されるか、地方にとって不透明な見通しにあり、その対応に

苦慮しているところであり、しかし、過疎法につきましても6年間延長される見込みとして、予算措置をいたしました。

国内需要は相変わらず停滞し景気の低迷が続いており、雇用情勢の悪化など、我が国の経済情勢は厳しい局面に立たされておりますが、国の22年度の地方財政計画においては、地方交付税の増額、公債費負担の軽減などの景気対策等が示され、地方公共団体への積極的な支援策が図られることになっております。

本市におきましては少子高齢化や過疎化の進展など、社会情勢が一段と厳しさを増す中で、これまで提供してきた行政サービス等の維持は図っていかねばならないと思っております。行政サービス等を安定的に供給していくためには、曾於市総合振興計画や行政改革大綱、財政計画等の主要な計画を十分に踏まえつつ、効率的な組織体制の構築も図り、これまで以上に自主的・自立的な行財政運営に努めていくことが大切であると思っております。

私は昨年7月、曾於市長に再選させていただき引き続き活力に満ち、心豊かでいつも夢と希望の持てる元気なまちにしたい



という信念のもと、市民の皆様にお約束した施策を着実に実施し、新市まちづくりの将来像である「豊かな自然の中で生命の鼓動を感じるまち」の実現に向け、全力を尽くして市政運営に取り組んでまいります。

本市が誕生して5回目の春を迎えましたが、平成22年度予算編成にあたりましては「均衡のとれた曾於市のまちづくり」に向け、健全財政の確保を基本とし、歳出の削減や事務事業の見直しを図りながら財源の配分を行ったところであります。

平成22年度予算は、国・県の方針を踏まえて編成いたしました。雇用情勢の悪化など景気の低迷が続いております。この対応については、国・県からの助成等を十分活用して取り組みますが、厳しい財政状況での編成のため、歳出におきましては物件費等について極限まで絞り込み、徹底して消費的経費を抑制いたしました。

普通建設事業は継続事業を中心に厳選し、緊急性・必要性など投資的効果を踏まえ、限りある財源を有効に活用しながら幅広い分野で最大の効果をあげるための厳しい選択をいたしました。

その結果、平成22年度的一般会計当初予算は207億5900万円、前年度の当初予算199億5700万円に対して8億200万円、4.0%の増となりましたが、昨年度は市長選挙のため骨格予算としたことと、本年度は子ども手当での創設、国の交付金事業による鹿児島くみあいチキンフーズの施設整備等によるものです。

特別会計におきましては、予算総額が114億7424万2千円となり、前年度の当初予算112億3741万9千円に対して2億3682万3千円、2.1%の増となっております。

国民健康保険及び介護保険特別会計は前年度に対し伸び、その他の特別会計は前年度に対し減少となっております。

水道事業会計予算は、収益的収入5億4560万1千円、収益的支出5億2604万7千円、資本的収入6400万円、資本的支出3億2768万8千円となっております。

平成22年2月24日

曾於市長 池田 孝

活力に満ち、心豊かでいつも夢と希望の持てる元気なまちづくりのための

5つの主要施策



道路交通体系の整備では、待望の東九州自動車道「曾於市から弥五郎IC」が開通し、曾於市からの交通利便性が一段と増すものと期待されます。さらに、道路・橋梁等の整備や道路維持管理を図るため、国・県の交付金や補助金による緊急地方道路整備事業や地方特定道路整備事業、辺地債・過疎債・合併特例債等を活用した市道整備事業、排水路整備事業を進めてまいります。

公営住宅の整備では、少子高齢化等により人口の減少が特に多く

快適で安心して暮らせるまちづくり

Chapter 1

見込まれる地域に、定住促進対策として安価の家賃で入居できる地域振興住宅の建設を本年も進めます。また、21年度からの継続事業として、危険廃屋解体撤去補助金及び屋根や外壁などの塗装工事を新たな補助対象とする住宅リフォーム促進事業補助金を交付いたします。

さらに、高齢者等交通弱者の交通手段の確保を図るため、引き続き思いやりタクシー等の運行を行います。

地域情報化の推進のための情報・通信網の整備を行うとともに、23年7月から完全移行される地上デジタル放送への対応にも取り組めます。

曾於地区消防組合の救急分駐所が末吉地区に配置され、4月から24時間運用で急患等に対応出来るようになります。また、施設老朽化のため、曾於消防署(仮称)の建替えについても検討いたします。

個性豊かな教育と文化のかおるまちづくり

Chapter 2

学校教育の充実を図るため、老朽化した学校施設の整備・改修や21年度に市内小・中学校の全教室



員の配置、学習指導補助員を配置して児童・生徒を支援し、特色ある教育活動も行うこととしています。昨年に引き続き日本の富士登山チャレンジと、本年度は市内の高校生を海外に派遣し研修をさせ国際化にも対応出来る人材の育成も図ります。

また、末吉・財部の中学校統合に向けた取り組みとして、本年度は財部中学校の建築基本設計に着手いたします。一方、学校施設の開放で市民に身近な活動や交流の拠点として、地域の人材の活用も図り、多面的な機能を持つ学校づくりに努めます。

生涯学習の推進は、住民一人ひとりが心豊かで充実した生活を送っていくために大切なものですので、生涯学習講座を引き続き行うこととしています。

曾於市を代表する郷土文化「弥

五郎どん」を、国の文化財に指定してもらったための取り組みや市内の文化財を生かした地域文化の振興にも努めます。

健やかで共に 支え合う 福祉のまちづくり

Chapter 3

保健予防・健康づくりの推進では、健康づくりの整備充実を図り特定健診をはじめ、生活習慣病の予防、疾病の早期発見・早期治療を目的に、各種検診の推進と各種健康教室の充実を図るとともに、少子化対策として不妊者の体外受精・顕微受精等や乳幼児医療費・健康診査に対する助成を行います。また、女性特有のがん検診や妊婦検診に対する助成も継続いたします。

福祉施設の充実を図るため、老朽化している末吉老人福祉センターの建替えを前提として、健康ランドやフラワー公園の整備検討委員会を設置し、検討・協議を行ってまいります。

高齢者福祉については、訪問給食の提供や福祉ネットによる見守り活動、長寿祝金の節目支給の見

直しなど、支援体制の充実にも努めます。

児童福祉については、小学校就学前までの乳幼児医療費の無料化を継続し、さらに第3子以降の保育料の助成を行い、保護者の負担軽減に努めてまいります。

後期高齢者医療制度の被保険者については引き続き、市単独のはり灸・温泉保養の補助を行います。また、国民健康保険へも市単独の財政安定化支援金を助成し、被保険者の税負担軽減を図ります。

人と自然が共生し 地域資源を生かした まちづくり

Chapter 4

農業は本市の基幹産業であるため、営農環境の整備や生産性の向上に努め、高い経営能力を持つ意欲的な農家や営農組織を育成し、生きがいとやりがいの持てる農業の振興を図るため、新規就農者への支援や園芸振興に対する補助、農家緊急対策特別資金に対する利子補給、土地改良事業を行うこととしています。また、市の特産



品のブランド確立に向け、認証制度の導入や地産地消に取り組んでまいります。

畜産については、繁殖雌牛及び肥育素牛導入への補助を継続いたします。

林業は、森林資源の育成と木材需要の拡大と林業生産活動の活性化を図るため、森林の多面的機能の保全と林道・作業路等の基盤整備や除間伐、枝打ちなどの森林整備を行うこととしています。

商工業の振興と活性化を図るため、資金借入に対する利子補給、商工会商品券発行、国の緊急経済対策借入金への保証料に対する助成や企業に対する工場設置補助金等も継続することとしています。

住民参画による 協働のまちづくり

Chapter 5

自治会活動は、自分たちの地域社会を自主的な活動により創るものであり、まちづくりの原点であります。これからの協働社会の充実と助け合う地域づくりを促進し、安心して生活できる地域づくりを確立するため、自治会振興補助、自治会未加入者の加入促進補助、自治会統合に対する助成も引き続き行います。

また、自治公民館建設に対して補助を行い、自治活動の基盤整備を図ります。

さらに、行財政健全化への取り組みでは、中長期的な視点に立ち曾於市総合振興計画や各種の主要計画にそった運営に努めます。今後は職員の急速な削減が見込まれるため、事務体制の抜本的な見直しを行います。

